

## 令和元年度 指定管理者モニタリングチェック表

施設名	桜木温泉センター		指定管理者名	株式会社 なごみ屋		
評価期間	平成 31 年4月1日～令和 2 年3月31日	指定期間		平成 31 年4月1日～令和 2 年3月31日		
市担当者	所属 観光振興課		役職 係長	氏名 長尾良太郎		
指定管理者担当者	所属		役職 支配人	氏名 倉田 徹		

自己評価 (指定管理者が記載)	売り上げについては、30年度と比較して5,000千円ほど減少している。特に宴会の減少によりレストラン部門宿泊での減少がみられる。管理費においては、30年度比7,800千円経費が減少した。主な要因は、人件費の縮小、修理の減・水道光熱費の減等で、経費節減の結果前年度比4,300千円の増加となった。このようなことより管理については、概ね良好にできている。
--------------------	---

評価項目	評価内容	評価		確認資料等
		指定管理者	市	
① 利用状況・サービスの質	施設(サービス)の利用状況	A	A	日報、月報、事業報告書
	施設の稼働率はどうか	B	B	
	施設の平等利用	B	B	日報、月報アンケート
	苦情・要望等への対応	B	B	利用者アンケート
		B	B	
	利用者満足度	B	B	利用者アンケート
		B	B	
	サービスの質の維持・向上への取組み	B	B	日報、月報、事業報告書
		B	B	
		B	B	
② 業務運営・管理	受付・応対業務の実施状況	B	B	日報、月報 利用者アンケート
		B	B	
	自主事業の実施状況	C	C	日報、月報、事業報告書
		C	C	
	①の総括	B	B	
	人員配置の状況	B	B	人員配置計画、組織図、出勤簿
		B	B	
② 業務運営・管理	人材育成の状況	B	B	研修マニュアル
		B	B	
	従業員の労働環境	B	B	就業規則出勤簿
	外部委託等の状況	B	B	実務
	防犯、防災に対する態勢	B	B	危機管理マニュアル等
	緊急事態に対する態勢	B	B	危機管理マニュアル等
個人情報の保護	安全・衛生管理や危機管理に対するマニュアル等の整備など緊急事態への対策ができているか			個人情報保護マニュアル等
	個人情報保護の規程を整備するとともに研修や運用等の適切な対応がなされているか			

	情報公開の規定状況	情報公開の規程を整備するとともに研修や運用等の適切な対応がなされているか	B	B	情報公開マニュアル等
	文書管理について	作成または受領した文書は適切に保管及び管理されているか	B	B	保存文書実務
	環境への配慮	環境に配慮した物品の購入、省エネの取組、リサイクルの推進等の対応を適切に行っているか	B	B	日報、月報実務
	<b>②の総括</b>		B	B	
③ 維持管理	施設建築物等の管理状況	施設の点検保守を適切に行っているか	B	B	日報、月報、点検報告書
		施設の修繕を適切に行っているか	B	B	
	設備等の管理状況	消防設備の保守点検を適切に行っているか	A	B	日報、月報、点検報告書
		機械設備・電気設備等の保守点検を適切に行っているか	A	B	
		設備等の修繕を適切に行っているか	B	B	
	備品・什器等の管理状況	備品台帳に基づき、備品等を適切に管理・保管しているか	B	B	備品台帳、実務
		備品・什器等の点検保守を適切に行っているか	B	B	
		備品・什器等の修繕を適切に行っているか	B	B	
	外構等の管理状況	駐車場・外構等の点検保守を適切に行っているか	B	B	日報、月報実務
		駐車場・外構等の修繕を適切に行っているか	B	B	
④ 経理状況など 経済性・効率性	清掃、警備業務の実施状況	仕様書等に基づき、清掃業務を適切に行っているか	B	B	日報、月報、点検報告書
		全体的(駐車場合)に、見た目が清潔に保たれているか	B	B	
		仕様書等に基づき、警備業務を適切に行っているか	B	B	
		避難経路には障害物がないか	B	B	
	<b>③の総括</b>		B	B	
	指定管理業務の収支状況	収支状況が当初の目標を達成しているか(利用料金、委託料等の実績)	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の収支状況	自主事業の収支状況が当初の目標を達成しているか	C	B	日報、月報、事業報告書
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか	B	B	日報、月報、事業報告書
	経費削減の取組み	経費削減の取組みが行われ、成果が表れているか	B	B	日報、月報、事業報告書
	利益確保の取組み	適正な利益率を確保できているか	B	B	
	資産の変動	資産の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
		純資産の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
	負債の変動	負債の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
	財務指標の異常値、大きな前期比変化	売上高の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	事業報告書 (主に決算書)
		費用・コストの異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
		利益の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
		借入高の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
		流動比率の異常変化はないか(その理由は?)	B	B	
	<b>④の総括</b>		B	B	
	総合評価	①、②、③、④の総括による総合評価	B	B	

指定管理者の応募資格に抵触する事項はないか (指定管理者が記載)	無
-------------------------------------	---

※ 応募資格に抵触する事項がある場合または申告に虚偽があると判明した場合は、地方自治法第244条の2第11項及び天草市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例第8条に基づき、指定管理者としての指定の取消し、または期間を定めて管理運営業務の全部、または一部の停止を命じることがあります。

※総合評価の理由	利用者は増加しており、売り上げも計画より1千万ほど多い金額を記録している。 施設管理も問題ない。
※特記事項(成果・課題等)	自主事業の実施がなかったことから、今後は自主事業を見直し取り組まれたい。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うレストラン利用者減少への対策が求められる。

※ 総合評価の理由及び特記事項(成果・課題等)は市所管課が記載します。

評価区分	評価基準	A(優 良)=協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた B(良 好)=協定書等を遵守し、その水準におおむね沿った管理が行われた C(課題含)=協定等をおおむね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった D(要改善)=協定書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった
	総括	A(優 良)=評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である B(良 好)=評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である C(課題含)=評価基準が全てC以上である D(要改善)=評価基準にDが含まれている
	総合評価	A(優 良)=総括が全てB以上であり、かつAが2つ以上ある B(良 好)=総括が全てB以上である C(課題含)=総括が全てC以上である D(要改善)=評価基準にDが含まれている